

# 交野市教委ニュース

第194号(令和5年9月13日発行)

## 第三中学校 商品開発に向けたプレゼンテーション

第三中学校では、文部科学省の「主権者及び消費者の育成に係る指導の充実に関する実践研究事業」を受け、よりよい学級・学校の実現に向けて、さまざまな課題を主体的に解決しようとする自治的な力や、社会の形成に主体的に参画しようとする力を高めることをめざし、学習活動や生徒会活動に取り組んでいます。特に2年生では、住んでいる地域の課題解決、活性化をめざし、地域の企業と連携・協働し、生徒のアイデアを基にした商品開発・販売促進活動、職場体験等、体験的な取組みを進めています。株式会社 Learn More やルラシオンデュークールアミエルの皆さまから「働くことの意義や目的」「社会人として求められる資質」についての講話をいただいたり、商品開発に向けたアドバイスをいただいたりして、生徒の学習活動に生かしてきました。

9月6日(水)は、各クラスの代表グループが、それぞれ考案した新商品についてプレゼンテーションを行いました。



アレルギー対応の食材を使用したケーキ、交野産のぶどうやお酒を使用したケーキやジャム、自分好みにアレンジできるケーキを考案し、どのようなお客さんに売るか、またはどのように広告し販売するか等、各グループは独自のコンセプトをもとに、アイデアを膨らませ、アピールしました。

審査員の皆さまからは、アイデアのよさ、コンセプトの着眼点、プレゼンテーションのスキル等についてご高評をいただきました。

プレゼンテーション後、審議があり、1クラスのアイデアが今後、ルラシオンデュークールアミエルの大川原店長によって実際に商品開発へと進められることが伝えられました。

さらに、他の3つのアイデアについても、課題があるものの、さらなるアイデアを加え、商品開発に向けて検討してくださいました。

一連の学習の中で、生徒たちは地域のさらなる活性化をめざし、「だれに、何を、どうやって伝えるか」を大切に、主体的に取り組んできました。次は、この学びを職場体験へとつなげていきます。

